1995年11月８日施行
2000年12月４日改訂
2001年６月22日改訂
2003年12月10日改訂
2004年12月14日改訂
2009年12月22日改訂
2011年６月３日改訂
2012年12月20日改訂
2016年４月26日改訂
2018年12月11日改訂
2022年11月22日改訂
2024年４月23日改訂
2025年５月27日改訂

日本歯科産業学会誌投稿規定

1　本誌は日本歯科産業学会誌と称し年１回以上発行する。

2　本誌への投稿は次の分類で受付ける。

総説，原著論文，臨床論文，技術論文（機械，器具，材料および術式の紹介），講演，その他。

Ⅰ．各論文は**別表**に従い分類される。

Ⅱ．非会員からの投稿については，編集委員会において審議し認めることがある。このとき掲載料としては実費を請求する。

Ⅲ．紙原稿については，入力料を実費とする。

Ⅳ．英語論文は原著論文に限り，様式は和文論文に準ずる。投稿前にネイティブチェックを受けたことの証明が添付された場合には，編集委員会でのネイティブチェックは原則として行わない。

Ⅴ．ヒトなどを対象とした研究については，当該の研究機関の倫理委員会の承認を得たものであることを承認番号とともに論文中に明示し，証明書類（word，jpg，pdf等）を原稿提出の際に添付する。

3　原稿の書き方

Ⅰ　日本語または英語にて執筆する。

Ⅱ　単位にはSI単位系を用いる。

Ⅲ　Ａ４の用紙に12ポイントのフォントを用いて記載する。原稿第２頁以降は，ダブルスペースで記載する。

Ⅳ　原稿第１頁には，和文にて，原稿種別，原稿枚数，図表枚数，カラー印刷希望の有無，別刷の希望部数，連絡先，掲載料等の請求先を記載する。続いて和文および英文にて，表題および副題，著者名，所属機関の公式名，キーワード３ないし５点を記載する。原稿の下段中央に頁番号を記す。

Ⅴ　表題が30字を超える場合には，30字以内に短縮したランニング・タイトルを記載する。

Ⅵ　原稿第２頁には400字程度の和文要旨と英文要旨を記載する（原著論文ではない場合，要旨の記載は不要）。なお英文要旨については，投稿前にネイティブチェックを受けたことの証明が添付された場合には，編集委員会でのネイティブチェックは原則として行わない。

別表　論文の分類および執筆者の要件，掲載料等

分　類	論文の要件	著者の要件	掲載料等
総　説	編集委員会の依頼によるもの。	特になし。	掲載料は無料。別刷30部を贈呈する。
原著論文 臨床論文 技術論文	著者の投稿によるもの。 （技術論文とは機械，器具，材料および術式の紹介を行うもの。）	責任著者は本会会員であること。 非会員からの投稿については，編集委員会における審議を要する。	刷上がり６頁まで掲載料は無料。PDF別刷は無料。 超過頁掲載料，図・写真，表のカラー印刷料，英文校閲料，別刷料は実費。
講　演	学術大会の特別講演・シンポジウム等の演題のうち，編集委員会が投稿を推奨し，演者が投稿するもの。	特になし。	刷上がり10頁まで掲載料は無料。PDF別刷は無料。 別刷印刷料，超過頁掲載料，図表のカラー印刷料，英文校閲料，原稿入力料は実費。
その他	上記に含まれないもの。	編集委員会の決定による。	編集委員会の決定による。

Presented by Medical*Online

Ⅶ　原稿第3頁より本文を記載する。

Ⅷ　本文の後に，「利益相反の開示」と見出しを付して，利益相反の有無を開示する。利益相反の基本的な考え方は，日本歯科医学会が定める「歯科医学研究等のCOI策定指針に関するガイドライン」を参考にすること。投稿論文に関係して年間に100万円を超える報酬・利益を得た場合に開示を必要とする。記載に際しては以下に示す例のように開示する。

［例］•本論文の著者らに，開示すべき利益相反関係はない。

•本論文の著者○○および●●は，株式会社◎◎に所属し，同社の施設・設備を用いて研究を実施した。

•本論文の執筆にあたり，著者らは株式会社△△から材料▲▲の提供を受けて研究を実施した。

Ⅸ　文献は引用順に番号をつけ，本文末尾に引用番号順にならべる。ホームページアドレスの引用に際しては，アクセス年月日を西暦で記載する。

Ⅹ　表，図，写真は1枚に1点ずつ記載し，説明を付ける（原著論文の図表および説明は英文とする）。本文での挿入箇所を本文右余白に朱書し，まず表，次いで図・写真を記載した頁を本文の後に添付する。

Ⅺ　論文の種別，オンライン，オフラインを問わず，公表済みの図表等を生成AI等により改変した図表等を掲載する場合には改変元のクレジットを明記する。

4　文献の記載のしかた

記載の形式はバンクーバースタイルに準ずるものとし，以下のようにする。

Ⅰ　雑誌の場合

著者名（5名までは全員，6名以上は5名まで名前を記し，以下他，あるいは英文の場合には et al. と略す）．表題．誌名．出版年；巻（号）：引用開始頁－引用終了頁.

［例］1）石川昌洋，仲井太心，堤浩一郎，仲西康裕，井田有亮，他．3次元有限要素法を用いた下顎臼歯3歯欠損におけるインプラント本数および配置が垂直荷重時に骨に与える影響．歯産学誌．2014；28：30-35.

2）Takemoto S，Hattori M，Yoshinari M，Kawada E，Asami K，et al. Corrosion mechanism of Ti-Cr alloys in solution containing fluoride．Dent Mater．2009；25：467-472.

Ⅱ　単行本の場合

著者名．書名．巻．版．出版地：出版社名；出版年；引用開始頁－引用終了頁.

［例］1）吉田隆一．要説歯科理工学．改訂第4版．東京：一世出版；2008；211.

2）Ratner BD．On the ubiquity of the healing reaction. in Titanium in Medicine. Berlin：Springer；2001；7-9.

Ⅲ　抄録集，研究報告などの場合

著者名．表題．会議名；会議開催地．年：引用開始頁－引用終了頁.

［例］1）岩崎直彦，高橋英和，鈴木哲也．歯科用ジルコニアブランクの加工性の評価方法について．第30回日本歯科産業学会学術講演会；東京．2015：56.

2）Ishikawa M, Kirihara S, Miyamoto Y, Sohmura T. Freeform fabrication of alumina dental-crown models by using stereolithography. Proceedings of the 32nd International Conference Advanced Ceramics and Composites; Daytona Beach, Florida, USA. 2008；29-9：131-138.

Ⅳ　Webサイトなどの場合

著者名（不明の場合省略可）．ページタイトル．ウェブサイト名（不明の場合省略可）．URL．（アクセス年月日）

［例］1）日本歯科産業学会．（一社）日本臨床研究安全評価機構への倫理審査委託の手続きについて．http://www.jsdp.org/rinri.html.（2022年11月11日）

5　投稿のしかた

Ⅰ　電子メールへのファイル添付により事務局宛（jjsdp@issei-pub.co.jp）に送付する。

Ⅱ　メールでの提出が難しい場合には，紙媒体に印刷したものの郵送も受け付ける。その場合には原稿のコピーを2部添付する。

6　投稿原稿は受付順に受理し，原稿の採否は編集委員会の査読を経て決定する。

7　当該著作物の著作権は日本歯科産業学会に帰属する。

Presented by Medical*Online